Japan - 慰め 経典 - Comfort Scriptures

コリントの信徒への手紙二 **1:2-4** わたしたちの父なる神と主イエス・キリストから、恵みと平安とが、あなたがたにあるように。**3** ほむべきかな、わたしたちの主イエス・キリストの父なる神、あわれみ深き父、慰めに満ちたる神。**4** 神は、いかなる患難の中にいる時でもわたしたちを慰めて下さり、また、わたしたち自身も、神に慰めていただくその慰めをもって、あらゆる患難の中にある人々を慰めることができるようにして下さるのである

箴言 **15:13** 心に楽しみがあれば顔色も喜ばしい、心に憂いがあれば気はふさぐ。

列王記上 **8:66** 八日目にソロモンは民を帰らせた。民は王を祝福し、主がそのしもべダビデと、その民イスラエルとに施されたもろもろの恵みを喜び、心に楽しんでその天幕に帰って行った。

歴代誌上 **16:10** その聖なるみ名を誇れ。どうか主を求める者の心が喜ぶように。

箴言 **12:25** 心に憂いがあればその人をかがませる、しかし親切な言葉はその人を喜ばせる。

箴言 **13:12** 望みを得ることが長びくときは、心を悩ます、願いがかなうときは、命の木を得たようだ。

イザヤ書 **30:26** さらに主がその民の傷を包み、その打たれた傷をいやされる日には、月の光は日の光のようになり、日の光は七倍となり、七つの日の光のようににになる。

ホセア書 **13:8** わたしは子を取られた熊のように彼らに出会って、その胸をかきさき、その所で、ししのようにこれを食い尽し、野の獣のようにこれをかき破る。

サムエル記上 **1:8,10** 夫エルカナは彼女に言った、「ハンナよ、なぜ泣くのか。なぜ食べないのか。どうして心に悲しむのか。わたしはあなたにとって十人の子どもよりもまさっているではないか」。**10** ハンナは心に深く悲しみ、主に祈って、はげしく泣いた。

詩篇 **25:16,17** わたしの目は常に主に向かっている。主はわたしの足

を網から取り出されるからである。 **17** わたしをかえりみ、わたしをあわれんでください。わたしはひとりわびしく苦しんでいるのです。
詩篇 **34:18** 正しい者が助けを叫び求めるとき、主は聞いて、彼らをそのすべての悩みから助け出される。
詩篇 **38:8** わたしの腰はことごとく焼け、わたしの肉には全きところがありません。
詩篇 **55:4** 敵の声と、悪しき者のしえたげとによって／気が狂いそうです。彼らはわたしに悩みを臨ませ、怒ってわたしを苦しめるからです。
詩篇 **61:2,3** 神よ、わたしの叫びを聞いてください。わたしの祈に耳を傾けてください。 **3** わが心のくずおれるとき、わたしは地のはてからあなたに呼ばわります。わたしを導いて／わたしの及びがたいほどの高い岩に／のぼらせてください。
詩篇 **62:8** わが救とわが誉とは神にある。神はわが力の岩、わが避け所である。
詩篇 **73:26** わたしはあなたのほかに、だれを天にもち得よう。地にはあなたのほかに慕うものはない。
詩篇 **77:2,3** わたしは神にむかい声をあげて叫ぶ。わたしが神にむかって声をあげれば、神はわたしに聞かれる。 **3** わたしは悩みの日に主をたずね求め、夜はわが手を伸べてたゆむことなく、わが魂は慰められるのを拒む。
詩篇 **86:11** あなたは大いなる神で、くすしきみわざをなされます。ただあなたのみ、神でいらせられます。
詩篇 **109:22** しかし、わが主なる神よ、あなたはみ名のために、わたしを顧みてください。あなたのいつくしみの深きにより、わたしをお助けください。
詩篇 **112:7,8** 彼は悪いおとずれを恐れず、その心は主に信頼してゆるがない。 **8** その心は落ち着いて恐れることなく、ついにそのあだについての願いを見る。
詩篇 **143:4** 敵はわたしをせめ、わがいのちを地に踏みにじり、死んで久しく時を経た者のように／わたしを暗い所に住まわせました。
詩篇 **147:3** 主は心の打ち砕かれた者をいやし、その傷を包まれる。

箴言 **14:30** 穏やかな心は身の命である、しかし興奮は骨を腐らせる。
コヘレトの言葉 **1:13** わたしは心をつくし、知恵を用いて、天が下に行われるすべてのことを尋ね、また調べた。これは神が、人の子らに与えて、ほねおらせられる苦しい仕事である。
コヘレトの言葉 **2:10** なんでもわたしの目の好むものは遠慮せず、わたしの心の喜ぶものは拒まなかった。わたしの心がわたしのすべての労苦によって、快楽を得たからである。そしてこれはわたしのすべての労苦によって得た報いであった。
コヘレトの言葉 **2:22,23** そもそも、人は日の下で労するすべての労苦と、その心づかいによってなんの得るところがあるか。 **23** そのすべての日はただ憂いのみであって、そのわざは苦しく、その心は夜の間も休まることがない。これもまた空である。
コヘレトの言葉 **11:10** あなたの心から悩みを去り、あなたのからだから痛みを除け。若い時と盛んな時はともに空だからである。
イザヤ書 **30:29** あなたがたは、聖なる祭を守る夜のように歌をうたう。また笛をならして主の山にきたり、イスラエルの岩なる主にまみえる時のように心に喜ぶ。
イザヤ書 **57:15** いと高く、いと上なる者、とこしえに住む者、その名を聖ととなえられる者がこう言われる、「わたしは高く、聖なる所に住み、また心砕けて、へりくだる者と共に住み、へりくだる者の霊をいかし、砕ける者の心をいかす。
イザヤ書 **65:14** 見よ、わがしもべたちは心の楽しみによって歌う、しかし、あなたがたは心の苦しみによって叫び、たましいの悩みによって泣き叫ぶ。
イザヤ書 **66:13,14** 母のその子を慰めるように、わたしもあなたがたを慰める。あなたがたはエルサレムで慰めを得る。 **14** あなたがたは見て、心喜び、あなたがたの骨は若草のように栄える。主の手はそのしもべらと共にあり、その憤りはその敵にむかっていることを知る。
エレミヤ書 **15:16** わたしはみ言葉を与えられて、それを食べました。み言葉は、わたしに喜びとなり、心の楽しみとなりました。万軍の神、主よ、わたしは、あなたの名をもって／となえられている者で

す。
エレミヤ書 **24:7** わたしは彼らにわたしが主であることを知る心を与えよう。彼らはわたしの民となり、わたしは彼らの神となる。彼らは一心にわたしのもとに帰ってくる。
ヨハネによる福音書 **14:1** 「あなたがたは、心を騒がせないがよい。神を信じ、またわたしを信じなさい。
ヨハネによる福音書 **14:27** わたしは平安をあなたがたに残して行く。わたしの平安をあなたがたに与える。わたしが与えるのは、世が与えるようなものとは異なる。あなたがたは心を騒がせるな、またおじけるな。
ヨハネによる福音書 **16:6** かえって、わたしがこれらのことを言ったために、あなたがたの心は憂いで満たされている。
ヨハネによる福音書 **16:22** このように、あなたがたにも今は不安がある。しかし、わたしは再びあなたがたと会うであろう。そして、あなたがたの心は喜びに満たされるであろう。その喜びをあなたがたから取り去る者はいない。
使徒言行録 **2:46** そして日々心を一つにして、絶えず宮もうでをなし、家ではパンをさき、よろこびと、まごころとをもって、食事を共にし、
ローマの信徒への手紙 **9:2** すなわち、わたしに大きな悲しみがあり、わたしの心に絶えざる痛みがある。
コリントの信徒への手紙二 **2:4** わたしは大きな患難と心の憂いの中から、多くの涙をもってあなたがたに書きおくった。それは、あなたがたを悲しませるためではなく、あなたがたに対してあふれるばかりにいだいているわたしの愛を、知ってもらうためであった。
エフィソの信徒への手紙 **5:19** 詩とさんびと霊の歌とをもって語り合い、主にむかって心からさんびの歌をうたいなさい。

Pastor T. John Franklin
Church of Salvation, Healing, and Deliverance
COS-HAD.org